キャラクター名
杠千智(ゆずりはちさと)

プレイヤー名

シンドローム	ノイマン ノイマン	ワークス	UGNチルドレンB	カヴァー	高校生
オプショナル		年齢	16歳	性別	女
覚醒	無知	衝動	恐怖	初期侵食率	32 %
出自	天涯孤独	経験	大事故	邂逅	師匠

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	0	0	1			1
感覚	0	1	0			1
精神	6	0	0			6
社会	2	0	0			2

HP	28
行動値	8
(非装備時)	8
戦闘移動	13
全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	4		ＲＣ	1		交渉		
回避	1		知覚			意志	5	-5	調達	1	
運転：			芸術：			知識：料理	1		情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
ナイフ投げつけ	射撃	9r	7	10+2D		⑩、装甲値-5
ナイフ複数投げつけ	射撃	9r	7	10+2D		⑬、装甲値-5、範囲(選択)
100%==========		0	==========			==========
ナイフ投げつけ	射撃	13r+1	7	10+2D		⑩、装甲値-5、範囲(選択)

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
Dロイス；強化兵	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6	残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
常勝の天才	7	6	セット	視界	シーン(選択)	-	ピュア	
効果：	1シーンに1回、他PLに【+LV×4】							
コンセントレイト	3	2	メジャー	-	-	-	-	
効果：	C値を【-LV】							
コンバットシステム	2	3	メジャー	-	-	対決	-	
効果：	【LV+1】							
マルチウェポン	1	3	メジャー	武器	対決	対決	-	
効果：	武器を2つもつ。達成値【5-Lv】							
コントロールソート	1	2	メジャー	-	-	対決	-	
効果：	【射撃】、精神で判定							
神機妙算	1	3	メジャー	-	範囲(選択)	-	80%↑	
効果：	1シーンに1回、範囲選択							
ラストアクション	1	2	オート	至近	自身	自動	100%↑	
効果：	戦闘不能後にメインプロセス							
勝利の女神	3	4	オート	視界	単体	自動	100%↑	
効果：	判定後に達成値を【LV×3】							
生き字引	1	1	メジャー	至近	自身	-	-	
効果：	<情報：>を<意志：>で判定							
完全演技	★							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

【性格】
人をあまり信用していない性格。自分1人で何事も行えると思っている。
静かと言うよりは冷めている。冷静にたんたんと任務をこなす仕事人。
裏には人が傷ついて欲しくない気持ちがあるので、チームで行動する際には
『私1人で十分よ。だからあなたは帰りなさい』と言う。

【戦闘スタイル】
近接戦ではナイフで正確に急所を切り裂く。
中距離では無数の投げナイフを投げて多くの敵を倒す。

【設定と経緯】
＜オーヴァードへの覚醒　9歳＞
『私は7年前まで幸せだった。優しいお父さん、お母さん、弟と妹がいた・・』
突然、現れた化け物と超能力を行使する人たちの戦いに巻き込まれ、みんな死んでいった。
非力だった私は泣き叫ぶ弟と妹も助けれず、両親の『逃げろ』と言う言葉で逃げた。
『非力だった・・？違う、自分の命が惜しかったから逃げてしまった。』が正しいのかもしれない。
怯えた私が見たのは化け物と超能力者の戦い・・彼らに助けを求めれば、自身が助かると思った。
そして、助かった。助かったあの日から家族が死ぬ夢を見るようになった
その後、私を助けてくれた組織UGNへと引き取られる。私はあの事件以降、超能力に目覚めたらしい。

＜UGN訓練時代　9歳～12歳＞
目的のない私は流さるまま、UGNチルドレンになった。訓練や任務はつらかった、疲れた私は夢を見なくなった。